



碧南ロータリークラブ週報

第3177回例会 令和8年9月16日(水)

- 会長 杉浦 栄次
- 幹事 岡島 晋一
- 会場監督(SAA) 石川 鋼逸

2026-2027 年度
国際ロータリー会長メッセージ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 長田康弘・石川昌樹・三木信幸

**CREATE
LASTING
IMPACT**
持続可能な
インパクトを
生み出そう

●斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

西三河分区 ガバナー補佐 榊原 章様 (西尾KIRARA RC)
 // 分区幹事 平山文生様 (西尾KIRARA RC)
 第2760地区 地区副幹事 鏡 哲也様 (名古屋東RC)
 // 地区スタッフ 陰地 豪様 (名古屋東RC)

会 長 挨 拶

ご無礼致します。

今日も例会にご参加いただきまして、ありがとうございます。
 今日「我等の生業」を歌っている時に会場を見ていると、
 すごく大勢の会員の方にお越しにいただいているのを実感しまし
 て、碧南 RC を挙げてガバナー補佐様たちを歓迎できますこと
 を心から感謝申し上げます。

本日はガバナー補佐の榊原様をお迎えしての例会ということでございまして、お忙しい中、
 またお足元の悪い中、お越しにいただきまして、誠にありがとうございます。心から御礼申し上げ
 ます。ありがとうございます。

実は榊原様と私は意外と前からの知り合いでございまして、現在は「カイノス」、もともと
 は「三河機工」という会社の社長でございます。現在はカイノスさんの社長ではございませ
 ん。私の会社もレンタルをやっているんですけど、当然、カイノスさんの足元にも及ばないん
 ですけど、逆にニッチなことをいろいろやっていますので、現在もやり取りをさせていただ



杉浦栄次会長

いておりまして、これからもよろしくお願いできたらなと思っております。

ロータリークラブでも何年か前のガバナー補佐杯の時に一緒させていただいたことがあります。その時、碧南 RC からは私と鈴木泰博さん、西尾 KIRARARC さんからは榊原様ともうお一方の 4 人で回らせていただきまして、私らもお酒を飲みだして、だいぶご無礼があったかなと思います。その節は大変お世話になりました。

話は変わりますけれども、今年度は「なかよく 楽しく 品格あるクラブ運営」という方針を掲げております。「なかよく」については、全員参加型の社会奉仕事業をしようということで、少しずつ準備が進んできております。「楽しく」については、ワクワクした新しいことにチャレンジしようということで、少し動いております。「品格」については、職業奉仕の実践ということで、会員の皆様それぞれの職業を通しての奉仕をよろしくお願いしたいなと思っております。あとは 70 周年に向けた準備を始めていくということを目指している 1 年でございます。

本日の例会は榊原ガバナー補佐から國府谷ガバナーの方針等のご説明があると思われ、終わってからのクラブ協議会では私どもの事業内容等をお聞きいただいて、貴重なアドバイスをいただけるかなと思います。その場が私たちのクラブにとりまして、新たな気づきと成長の機会になることを期待しております。

本日は例会からクラブ協議会まで長丁場ではありますが、よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 3 回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ガバナー事務所より「2027 年バルセロナ国際大会の早期割引登録期間について」ご案内が届いております。
- ・ ロータリー囲碁同好会より「秋の第 24 回ロータリー全国囲碁大会のご案内」が届いております。
- ・ ガバナー事務所より「ガバナーノミニ・デジグネート（2029-30 年度ガバナー）選出のご報告」が届いております。
- ・ 次年度ガバナー補佐事務所（三河安城 RC）より「2027～28 年度西三河分区ガバナー補佐・分区幹事就任ご挨拶」が届いております。
- ・ 9 月 23 日（水）は休会になります。次回の例会は 9 月 30 日（水）になりますので、よろしくお願い申し上げます。



岡島晋一幹事

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 61 名（内出席免除者 17 名の内出席者 16 名）出席者 55 名	
出席対象者 55/60 名	出席率 91.67%
欠席者 6 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

西三河分区 ガバナー補佐 榊原 章様、分区幹事 平山文生様より大変たくさん頂戴しました。

第 2760 地区 地区副幹事 鏡 哲也様、地区スタッフ 陰地 豪様よりたくさん頂戴しました。

杉浦 栄次君 } 西三河分区 ガバナー補佐 榊原 章様、分区幹事 平山文生様、第 2760 地
貝田 隆彦君 } 区副幹事 鏡 哲也様、地区スタッフ 陰地 豪様、碧南 R C 例会にお足
岡島 晋一様 } 元の悪い中お越しくださり、誠に有難うございます。何卒宜しく御願い申
し上げます。

木村 徳雄君 9月10・11日で、高知県高知くろしおカントリーに行ってきました。
レギュラーティーでプレーしまして、100切りしました。うれしいです。
ちなみに、くろしおカントリーは、カシオワールドオープンが開催コース
です。11月に行われます。岡田竜治会員にお世話になりました。
報告です。碧南 R C に在籍していた、中部電力の安井 稔氏がこの度、中部
電力の代表取締役社長に10月から就任される事になりました。碧南火力
に関係した方で、三田敏雄さん以来2人目の社長になります。めでたい事
です。

榊原 健君 9月20日よりアジア大会ビーチバレーボールの大会が始まります。又、
9月6日（日）聖火リレーが無事に終了しました。小塚麻実さんと美女軍団
にはボランティアとして参加お手伝いをして戴き、ありがとうございました。

縦山 朋久君 アジアパラ競技大会の聖火台の作製に、工場の一部をお貸ししています。
今頃、中日新聞が取材に来ていることと思います。

クラブ協議会

「ガバナー補佐訪問」

西三河分区 ガバナー補佐 榊原 章様

ガバナー補佐を拝命しております榊原です。よろしくお願
いします。西尾 KIRARARC に所属しております。今日までいろい



榊原 章様

ろなロータリークラブを訪問してまいりましたけど、こんなに明るい雰囲気の会場は初めてでございます。大変気分が良いです。

さて、先ほど杉浦会長からもお話がありましたけど、私の勤務先は三河機工ホールディングスであります。ホールディングスというのは持株会社のことでありまして、傘下に建設機械のレンタル・販売を行っておりますカイノス、ユニットハウス・仮設トイレのレンタル・販売を行っておりますレックス・コーポレーション、住宅の足場工事を行っております三河機工足場事業所、山梨県に本社がありますサークル、小牧市に介護用品のレンタル・販売を行っております福祉レンタルのカイノスがあります。この5社の持株会社でありまして、100%の株式を保有しております。

さて、本題に入らせていただきます。2026-27年度のRI会長は、オンラインカ・ハキーム・ババロラさんでございます。会長メッセージは「持続可能なインパクトを生み出そう」であります。会長方針として重点が置かれている項目が4つあります。1つ目はポリオ根絶への継続的な取り組み、2つ目は平和の推進と対話の促進、3つ目は会員増強とそのためのクラブ体験の充実、4つ目はインパクトをもたらす奉仕活動であります。

ロータリー会員である私たちは、より良い未来へのビジョンを共有しております。ポリオのない世界、平和な世界、誰もが質の高い教育を受けられる世界です。そのビジョンを実現するには、私たち自身の内なる変化を意識し、それを解き放たなければなりません。求めるべきは成果だけでなく、インパクトである。と会長は述べられております。

これを受けまして、第2760地区の國府谷ガバナーは「元気で なかよく 楽しく そして 高潔に」～新たな視点からの挑戦～という方針を掲げられました。ここで「高潔」という言葉が使われておりますが、ちょっと抽象的でよくわからないところがありまして、私なりに調べてみました。ざっくり言うと、嘘をつかず筋を通す人、周囲に流されずに自分の良心や信念を優先する人になります。

それから、もう1つの方針として、日本の子どもたちに、特に愛知県の子どもたちのために手を差し伸べたいということであります。小中高生の自殺者数の推移を見ますと、2024年は529人、内訳は高校生351人、中学生163人、小学生15人となっております。1990年代から右肩上がりが増加しております。

人口10万人当たりの自殺者数を見ますと、日本は1位で16.5人、2位のアメリカが14.6人ですので、かなり差があります。男女別に見ますと、男性は1位のアメリカが23.5人、2位の日本が22.6人です。女性は1位の日本が10.8人で、2位のフランスが6.3人ですので、女性の自殺率の高さが際立っております。また、児童虐待の相談件数は、2024年は22万3,691件で、年々増加しております。日本にはかなり虐待があるという形になります。

こうした背景から、國府谷ガバナーは特に愛知県の子どもたちに手を差し伸べたいという思いを強く持っておられます。これに合わせまして、第30回RI日本青少年交換研究会・愛知会議の開催も予定されております。開催が決まりましたら、皆様のご協力をお願いしたいと思っております。

また、これまでRFF（ロータリー・フード・フェスティバル）として行ってきた事業を、今年度はRDF（ロータリー・ドネーション・フェスタ）という新たな形で、2027年5月8日

(土)、9日(日)にエディオン久屋広場・エンゼル広場で開催が予定されております。「ドネーション」とは寄付という意味でありまして、明確な形で寄付をしていきたいと思いますということです、よろしくお願いします。そして、集まった寄付金のうち3割を愛知県の子ども関連の団体に寄付したいということです。これが今回の特徴的な取り組みだと思っております。

続きまして、寄付について少しお話しさせていただきます。少し古いデータですが、2016年の日本の個人寄付総額は7,756億円でした。これは東日本大震災の後で、震災関連の寄付が3,000億円ほど増えた結果でもあります。GDP比で見ますと、日本は0.14%、韓国が0.5%、イギリスが0.54%、アメリカが1.44%となっております。日本も少しずつ増えてはいますが、まだ低い水準です。

この背景には「社会問題は国や行政が税金で解決するものだ」という認識が日本には根強くあるように思います。また、寄付とは少し性質が異なりますが、日本には「お布施」という仏教由来の文化がありまして、一方でキリスト教文化圏では「寄付」という考え方が根付いている、という違いも関係しているのかもしれませんが。日本の寄付額は徐々に増えてきておりますので、皆様のご協力を引き続きお願いしたいと思っております。

続きまして、今後の行事予定として、IM(インターシティ・ミーティング)が2027年2月27日(土)にホテルグランドティアラ南名古屋で開催されます。キャッチフレーズは「楽しいロータリー人生を送ろう」という形で行いますので、よろしくお願いします。

次にガバナー補佐杯についてですが、2026年11月23日(祝)に例年通り葵カントリークラブで行います。昨年はWFFがなかったため、ゴルフコンペを通じてポリオ基金を集めておりましたが、今回は集めません。個人的な意見ですが、ゴルフをされる方だけにポリオ基金への協力をお願いする形には、少し疑問を感じておりました。先ほども言いましたけど、RDFで集めさせていただきますので、そちらへのご協力をよろしくお願いします。

最後になりますが、事前に各クラブの計画書を拝見し、大変勉強になりました。碧南RCの計画書と予算書を拝見しましたが、会長方針として「品格あるクラブ運営」を掲げておられ、思いやりの心を持ってお互いに接しようという方針だと思います。また、RDFへの参加については、この地区では碧南RCと高浜RCの2クラブのみが計画書に明記されておまして、意識の高さをありがたく思いました。

私が西尾KIRARARCの会長をやっていた時に、やっぱり資金的な問題がありまして、節約するか、個人負担するか、ということで結構悩まされました。事業をやればやるほど蓄えていた資金がなくなっていくという形になりまして、その中で「スクラップ・アンド・ビルド」が必要だと考えまして、現会長や会長エレクトには話をしてあります。

そして、各委員長の方針についても、委員長は慌てて決めることが多く、じっくりと話し合う時間を十分に取れなかったという反省もあります。私見にはなりますけど、もう少し早い段階で次年度の各委員長までは決めておけば良かったかなと思っております。

今後におきまして、ガバナー事務所としても、会長だけでなく各委員長の研修が前倒しで実施されていくと思いますので、皆様の頭の中に入れておいていただければ幸いです。よろしくお願いします。

どうもご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

令和8年10月7日（水）クラブフォーラム
米山奨学生 パウデル，サンジョグ氏